

## 【Ⅱテサロニケ 2章】

「主イエス様が再び来られる時には・・・」

突然来られるのでしょうか？「主の日はすでに来たかのように言われるのを聞いて、すぐに落ち着きを失ったり、心を騒がせたりしないでください。」と書いています。というのは、2つのことが起こらないと主の日、再臨は来ないからです。「まず背教が起こり、不法の人、すなわち滅びの子が現れなければ、主の日は来ないからです。」

背教とはなにでしょうか。教えに背くことです。アダムがこれだけは食べてはならないと言われ禁断の実を食べることから始まり、人類の歴史はまさに背教の歴史です。自分自身も何と神に背くことをするものであるか、日々教えられます。聖餐式を通して悔い改められることは幸いです。

9節～「不法の人の到来は、サタンの働きによるのであって、あらゆる偽りの力、しるし、不思議がそれに伴い、また、滅びる人たちに対するあらゆる悪の欺きが行われます。」不法の人はまだはっきり姿を現してはいませんが、不法の人すなわち**反キリスト**の出現により、クリスチャンは惑わされ、迫害され、信仰が大きく試されてゆきます。(最終的には8節「主は御口の息をもって彼を殺し、来臨の輝きをもって滅ぼしてしまわれます。」ということです。)

しかし、恐ることはありません。13節～「神は、**御霊**による聖めと、真理による**信仰**によって、あなたがたを、初めから救いにお選びになったからです。」と記されています。感謝しましょう！しかも、14節には「私たちの主イエス・キリストの**栄光**を得させてくださったのです。」と書いています。**私たちが選ばれたのは、神の栄光を現すため**であり、神様はこれからさらに大きな栄光を表して救いのみわざを表してくださることでしょう。栄光が現れた時には、徹底して感謝し、栄光を神様に帰してゆきましょう。

マタイ24、25章に再臨の前のしるし、その備えが記されています。2月3日には白馬賛美大会の関東予選。5日には殉教聖会が西坂の丘で行われ、ハイビジョンで全世界に放映。また例年持たれている白馬キャンプも映像コンテストがあり、賜物が用いられ、引き出され、訓練されてゆきます。癒しの働きも更に起こるでしょう。また、孤児院の働きも具体的に進められています。

「山に逃げよ。」と主は語っておられます。神様があなたに語りかけておられる言葉を捉え、感謝と賛美をもって主に近づいてゆきましょう。主の再臨をお迎えする備えができますように！

「どうか、私たちの主イエス・キリストであり、私たちの父なる神である方、すなわち、私たちを愛し、恵みによって永遠の慰めと素晴らしい望みとを与えてくださった方ご自身が、あらゆる良いわざと言葉とに進むよう、あなたがたの心を慰め、強めてくださいますように。」(16、17節)

\* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。  
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

## SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.1.13 No.719

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。  
地よ。聞け。私の口のことばを。  
私のおしえは、雨のように下り、  
私のことばは、露のようにしたたる。  
若草の上の小雨のように。  
青草の上の夕立のように。

私が主の御名を告げ知らせるのだから、

**栄光を私たちの神に帰せよ。**

主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。  
主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32：1～4



主の十字架クリスチャンセンター (TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>